

高感度測定法による新生児血中特異的IgEと乳児期の食物アレルギー発症に関する検討

出典 日本小児アレルギー学会誌 2020;34 (5) :530-536
(<http://search.jamas.or.jp/link/ui/2021105972/>)

著者 渋谷 紀子 他

調査地域 NTT 東日本関東病院（東京都品川区）

調査時期 2015 年 9 月～2016 年 12 月

調査対象 出産した母親とその児

依頼数 -

有効回答数 新生児 125 人、母親 123 人
または回収率

診断方法 医師診断

有症率 生後 6 か月時 SPT 施行 112 人のうち 1 歳までの食物アレルギーは 6 人(5.4%)

調査概要 新生児血中 IgE と乳児期の感作および食物アレルギー発症との関連を検討している。